

【第三回検討会】 日時：平成29年11月15日（水）
午前10時00分～正午

第三回は、今年度に実施した「街地区・永岡地区自治会長ヒアリング」の結果報告、これまでの調査分析等を踏まえた方向性について事務局から説明を行いました。

自治会長ヒアリング結果からは、人口が少ない自治会からは「自治会長や役員を引き受けてくれる人がいない」「行事が多い」という意見がある一方で、人口が多い自治会からは「特に課題はない」「行事を増やし、交流・親睦を深めたい」という意見があり、人口格差の拡大等により、地域によって異なる状況が見えてきました。

また、新たな課題として「高齢者の見守り」「ゲリラ豪雨などの防災対策」「全世帯参加としていた草刈りなどの地域行事に対する高齢者世帯の参加のあり方」などがあげられました。

委員からは、「役場が主催するイベントの動員はやめるべき」「自治会長と区長の兼務は選択制に見直すべき」という意見の他、「自治会は本来、どんな役割なのか、地域も役場も考える時期にあるのではないか？」という意見がありました。

オブザーバーの若菜千穂さん（いわて地域づくり支援センター常務理事）からは「自治会とはなんなのか？という核心に迫る議論がされていて驚いた。「超省力化した自分たちの自治を目指す。」という事だと思う。非常によい話し合いの場になっているように感じた。」と意見を頂きました。

